

2019  
12/7  
Sat

# 行動発達研究会 第14回研修会

「行動発達研究会」では、乳幼児を中心とした子どもたちの発達支援に寄与する目的で子どもの臨床および発達研究に携わる関係者が中心となり、研修会を開催してきました。

今回は各分野の研究・臨床において最前線でご活躍されている3名の講師をお招きし、ご講演いただきます。それぞれの分野からの最新の話題を提供いただき、これを私たちが日常携わっている子どもたちの発達支援の場に還元していけるよう、しっかり討論できる場にしたいと考えております。今回も多くの皆様方のご参加をお待ちしています。

## 講演内容

＊9:50～ 開場 受付開始

＊10:30-12:00



### 「もう一つの臓器、腸内細菌叢がもたらす機能」

慶應義塾大学先端生命科学研究所 特任教授

福田 真嗣

＊13:30-15:00



### 「成人自閉スペクトラム症における 聴覚認知の特性とメカニズム－発達への示唆－」

NTT コミュニケーション科学基礎研究所  
スポーツ脳科学プロジェクトマネージャー

柏野 牧夫

＊15:10-16:40



### 「乳幼児期の発達における睡眠の重要性」

兵庫県立リハビリテーション中央病院 神経小児科部長  
子どものリハビリテーション・睡眠・発達センター部長

豊浦 麻記子

## 場所

杏林大学（井の頭キャンパス）  
F棟 309 講義室  
（東京都三鷹市下連雀 5-4-1）



定員 100 名

参加費 5000 円

## 申込方法

下記URLまたは右記QRコードから  
必要事項をご入力後、お申込下さい  
[https://www.ipec2.com/member/rsjsbdi/  
user/registration.php?id=6](https://www.ipec2.com/member/rsjsbdi/user/registration.php?id=6)

